

行政
27-7 合併の沿革

尾張藩御領として13ヶ村	御獄、小泉の庄、春木の里と云われ徳川初期中仙道御嵩宿を設置	尾張藩所領	
明治 4 年廢藩置縣の公布に依り（岐阜県所轄、明治 5 年）庄屋、組頭を廢し、戸長、副戸長に改められた。			
			明治 6 年 4 月岐阜県行政区画の改正により、新村、本郷村、上野村、前波村を包含して第11大区 1 小区。 伏見村、比衣村をもって第11大区7小区とされた。
			明治 7 年 8 月新村、本郷村、上野村、前波村の4ヶ村が合併して上恵土村となる。
			明治11年7月区制廢止
			明治12年 2 月伏見村に比衣、伏見、上恵土3ヶ村の連合戸長役場設置
明治17年連合戸長役場の設置			
明治 2 2 年 町 村 制 施 行			
上之郷村となる。	御嵩町となる。	中、顔戸、古屋敷の3ヶ村合併して中村となる。	比衣、伏見、上恵土の3ヶ村合併して伏見村となる。
		昭和27年6月1日町制施行	昭和24年4月1日町制施行
昭和 3 0 年 2 月 1 日 上之郷村、御嵩町、中町、伏見町が合併して御嵩町となる。			
昭和 2 9 年 1 2 月 現 在			
上之郷村 ◎村 長 日比野 剛 平 ◎助 役 小 栗 郁 夫 ◎議会議長 渡 辺 京 一 ◎議 員 植松 勝、福島 寺喜、木村 季、小木曾信四郎、土本 順一、鈴木 利夫、今井 筆一、大東 信一、揖斐 専二、鍵谷 延一、山田 利明、丹羽 弘志、奥村 五樹、小栗 亮			
面 積 3 1 . 2 9 K m ² , 人 口 3 , 1 7 7 人 , 世帯数 5 4 4 戸			
御嵩町 ◎町 長 須 田 太 郎 ◎助 役 野 呂 誠 ◎議会議長 佐 藤 三 三 ◎議 員 平井 勝造、須田駿太郎、水野 清、奥村千代太郎、佐藤 春雄、田中 輩、堀 鶴之助、伊崎 貞之、小栗徳太郎、可児 利勝、可児三代一、山本定四郎、田中 桂、佐藤 棟一、田中 富男			
面 積 1 0 . 2 7 K m ² , 人 口 3 , 7 6 4 人 , 世帯数 7 7 9 戸			
中 町 ◎町 長 伊左治 康 平 ◎助 役 原 治郎吉 ◎議会議長 平 井 勇 二 ◎議 員 瀬瀬 周一、後藤 東市、小栗 定夫、原 豊一、児玉 清、伊左治晴耕、亀谷和志男、籠橋 福造、永瀬秀次郎、山本 利之、永瀬正太郎、伊佐治正三、安藤 茂雄、中川秀之助、伊左治遼平			
面 積 9 . 0 7 K m ² , 人 口 5 , 2 1 9 人 , 世帯数 1 , 0 2 1 戸			
伏見町 ◎町 長 岡 田 正 成 ◎助 役 山 田 諄 二 ◎議会議長 高 津 守 一 (昭和30年 1 月 鍵 谷 益 美) ◎議 員 三宅 一男、梅田五三郎、高木 重成、鍵谷 義男、青山 清、三宅 到、高木 錠市、鍵谷 益美、小森 正一、西尾喜代造、古田 武、鍵谷 錠一、亀谷 俊市			
面 積 6 . 5 5 K m ² , 人 口 4 , 2 5 5 人 , 世帯数 8 3 1 戸			
岐阜県告示第 6 4 1 号 昭和 3 0 年 2 月 1 日 から 可児郡上之郷村、御嵩町、中町、及び伏見村を廢し、その区域全部をもって新たに御嵩町を置く。 昭和 2 9 年 1 2 月 2 2 日 岐阜県知事 武 藤 嘉 門 総理府告示第 4 4 号 町村の廢置分合 (同上類) 昭和 3 0 年 1 月 2 8 日 内閣総理大臣 鳩 山 一 郎			